

令和3年10月20日

居宅介護支援事業所 管理者様

神戸市福祉局ひきこもり支援室
一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会

神戸市におけるひきこもり状態にある方の相談・支援に関する
アンケート（介護支援専門員向け）のご協力について（依頼）

中高年のひきこもり当事者を高齢の親が支える「8050問題」も社会問題となっている中、ひきこもりに関する相談支援事業の拡充を図るため、令和2年2月3日にひきこもり支援の中核を担う「神戸ひきこもり支援室」を開設しました。

内閣府が平成27年度と平成30年度に行ったアンケート調査の結果によると、ひきこもり状態にある方は、全国で54.1万人、これを神戸市の人口に当てはめると約6,600人と推計されており、未だ相談につながっていないひきこもり状態にある方やその家族への啓発が必要であると認識しております。

この度、神戸ひきこもり支援室及び神戸市ケアマネジャー連絡会では、要介護者と同居するひきこもり者の実態把握を行い、今後のより良い世帯支援及びひきこもり当事者への支援につなげるため、「ひきこもり状態にある方の相談・支援に関するアンケート（介護支援専門員向け）」を実施することとなりました。

つきましては、各居宅介護支援事業所に所属の介護支援専門員の皆様にアンケートのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

頂戴した貴重なご回答、ご意見につきましては、今後のひきこもり支援など神戸市施策の参考とさせていただきます。

記

1. アンケート回答方法

下記の Google フォームにアクセスするか、または QR コードからご回答ください。
(神戸市ケアマネジャー連絡会のホームページからも回答頂けます)

<https://forms.gle/77KAMJueAvqtjYTY8>



2. 回答期間：10月20日（水）～11月19日（金）

3. 問い合わせ先

一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会
TEL) 362 - 6222 メール) info@kobe-caremane.net
※業務時間：月・水・金曜日 10時～16時

令和3年10月20日

神戸市内介護予防支援事業所及び居宅介護支援事業所
管理者様

国立循環器病研究センター
神戸市立医療センター中央市民病院
北井 豪
一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会
代表理事 伊賀浩樹

令和3年度厚生労働科学研究費 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業 Value-based medicine の推進に向けた循環器病の疾患管理システムの構築に関する研究における
脳卒中・循環器病再発および重症化の予防に向けた調査ご協力をお願い

合併疾患を複数抱える高齢心不全患者が増加しており、急性期病院での治療だけでは不十分で、退院後の在宅までのシームレスな治療の継続が課題となっており、地域包括ケアの必要性が重要視されてきております。

上記の研究事業においては国立循環器病センターとして、循環器病の再発、重症化、QOL 低下に関係する因子の解析を開始し、縦断的疾患管理手法に関する提言するための調査を行っております。今回は、心不全患者の急性期病院退院以後の、多職種による多面的疾患管理の実態を把握するための初回調査を予定しております。

この度の調査では、神戸市ケアマネジャー連絡会と協働で、心不全の患者さんを担当されているケアマネジャーを対象として、連携体制・診療体制の現況を把握することを目的とし、今後、ご回答の内容に応じて縦断的な QOL の評価、疾患管理システムの構築を検討し、より良い地域連携のシステム構築の提言を厚生労働省に報告できればと思っております。

つきましては、貴事業所に所属されておられる介護支援専門員の皆さま・あんしんすこやかセンター職員の皆さまに、ぜひ調査へのご協力をいただきたくお願い申し上げます。

一 アンケートの回答方法

下記の Google フォームにアクセスしてください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScidr1WPB4dSd433VV3Hw1i0J3HwZ_KaQg-9fzvNziG13iOvw/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0

二 回答期間：令和3年10月20日～31日

三 問い合わせ先

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 北井 豪 (t-kitai@kcho.jp)